

# 総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 平成30年9月11日(火)  
15時17分開会 15時36分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：桜井崇裕 副委員長：中島里司  
委員：高橋政悦、佐藤幸一、口田邦男、西山輝和  
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件
  - (1) 意見書の協議について
    - ・ 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
  - (2) 所管事務調査の申し出について
  - (3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長（桜井崇裕）：総務産業常任委員会を開催する。

（１）意見書の協議について

・林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

委員長：意見書について協議する。例年北海道町村議会議長会から要請がある「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」について、昨年と同じような内容で提出している。一部「北海道」という文言があり、本町の立場に立った文章に訂正をしている。本年度はどうかお諮りしたい。議長会からの要請なので本年度も提出という方向でよろしいか。森林環境贈与税については平成31年から実施するということである。国の森林関係の整備予算がかなり削減されているという公表がされている現実もあるのでそういう部分をしっかり要請する内容でもある。また、十勝の林活議連の中でも北海道のほうにこういう要望をしているところであるし、道の林活議連の中でも要望しているところである。

中島委員：昨年まで森林環境税の創設が全面に出ていたが、今回そういう見通しははっきりついた中で文面が変わっているのが案の内容で特に問題はないのではないかと思います。ただ、なぜ「本道」という書き方なのか。なぜ「北海道」と書けないのかという疑問はある。「本道」でも通じるといえば通じるが、国に出すのに「本道」という言い方は基本的に違うと思う。「北海道」ときちんと書くべき。一般的に「本県」なんて書かないと思う。「道」というのは北海道しかないから意味が通じないわけではないが、これはやはり「北海道の森林は」という程度で、特に今回指摘するところはないと感じた。

佐藤委員：このままの文面でよい。

西山委員：今言われたように「北海道」で提出するというところでよろしい。

口田委員：よろしい。

高橋委員：よろしい。

委員長：一部「本道」という文言を「北海道」に修正の上、本町としてこれを意見書として提出することにする。この件についてはこれで終わる。

（２）所管事務調査の申し出について

委員長：次に所管事務調査の申し出だが、前回次の12月までの定例会の中で1泊2日の視察を含めた調査をしたらいいのではないかとということで終わっている。こういった調査をしたらいいというものがあれば出していただきたい。

高橋委員：受け入れていただけるかどうかは分からないが、今回大きな地震があり、その震源地の町にというのはどうかと思うが、その近隣で被害を受けられた町村ではどうか。うちは2年前に水害によるものであったけれども災害を受けたが、地震も可能性としてはある。今回全道的に停電になったこと等を踏まえて、それに関してうちでも起こりうる話を聞きに行けたらと思うが、ちょっと時期的に難しいこともあるかもしれないので、可能な所があれば行っておくのも悪くはないかと思う。

口田委員：私も今回の地震の関係。震源地の近くは無理だろうと思うから、札幌の液状化現象など。ちょっと前の台風の関係では、増毛や仁木など果樹園の農家の被害がある。ちょっと遅かったら駄目かもしれないけれども、見てみたいという気がしている。

西山委員：今町で防災無線を検討しているということなので、一緒に含めたかたちで何かいいところがあれば視察してもよろしいかと思う。

佐藤委員：皆さんそれぞれいい意見をお持ちなので、それが煮詰まった時点で賛成したいと思う。

中島委員：たまたま今日の本会議で話題になった結婚問題。この機会に農業の後継者に取り組んで成功しているというか、まあまあうまくいっているような町はどうか。全く私は知識を持っていないが、そういう町があればどんな対策をしているのか勉強してみたいと思う。今回聞いたら農業関係は全くまだ協議の中には入っていないようだから、今日の話題ではなくて今所管している農林課の部分からお聞きして、それに付随して町としてどう取り組んでいるかという聞き方をしてみたい。そんな

場所があればいいと思う。

委員長：やはり災害に関することは起きたばかりで復旧という中でなかなか難しいがそういった調査か、防災無線などの防災に関するところの調査をするのか。それとも中島委員の言われたように、今日の補正予算にあったような婚活というか結婚・子育ての事業を上手く展開しているところの調査をするのか。実際に対応というのはなかなか難しい部分もある。休憩する。

【休憩 15：29】

【再開 15：33】

委員長：再開する。

口田委員：私が台風と言ったのは、台風が来てあれだけの被害を受けて、被害を受けていないところだってあるはずだから、何が原因なのかを知りたいということもある。やはり防風林だという答えが出るかもしれない。そうすると我々も防風林の必要性を感じなくてはならないということになる。そういう意図もあって私は言った。どこを調査するかは相手がいることだから、委員長・副委員長にお任せしたい。

委員長：今皆さんの意見と助言をいただいた部分を含めて、今回の地震による全道的な停電を踏まえ、「産業振興におけるエネルギー確保について」を所管事務調査事項としてはどうか。また、突発的な事項に対応するため、「その他所管に関する事項」の申し出も行いたいどうか。

(よいという声あり)

委員長：そういうかたちで進める。

### (3) その他

委員長：その他として皆さんから何かあるか。

(なしという声あり)

委員長：なければ、総務産業常任委員会を閉じる。

【15：36】